

令和5年1月13日

保護者 各位

岡山県立倉敷南高等学校
校長 鳥越 信行

新型コロナウイルス感染症対策の徹底について

新春の候、保護者の皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校教育活動に御理解・御協力いただきありがとうございます。

さて、岡山県の新規感染者数は、年末年始の人流や普段合わない人との接触が増加したことなどにより、過去最多を更新し、病床使用率も非常に高い状況が続いており、医療の負荷がこれまでに経験したことのないレベルまで高まっています。保健医療の負荷状況等を踏まえ、昨日12日、岡山県の感染状況に関する4段階レベル分類がレベル3に引き上げられました。県立学校の行動基準については、社会経済活動の状況に制限はみられていないことから、現状のレベル2が維持されますが、県立学校における新規陽性者数も増加傾向にあること、今後入試など重要な時期を迎えることを踏まえ、基本的な感染対策等をより一層徹底していくことが求められています。

本校では、これまで取り組んできた基本的な感染症対策を一層徹底し、感染予防に努めていきたいと考えています。保護者の皆様に御確認いただきたいこと、お願いしたいことを次にまとめましたので、御家庭でも新型コロナウイルス感染症対策の徹底をお願いします。また、岡山県からの連絡を裏面に掲載していますので御確認ください。

記

- 1 毎朝の健康観察をお願いします。生徒本人及び同居の家族に風邪症状（倦怠感、のどの痛み、発熱等）があった場合には、自宅待機とし、登校を控えてください。
- 2 本人や同居の家族がPCR検査を受けるよう指示を受けた場合には、必ず学校へ御連絡ください。
- 3 マスクの着用をお願いします。
- 4 3密を避ける行動を心がけ、手洗い・手指消毒を心がけてください。

医療ひっ迫を軽減するための 緊急のお願い

新型コロナ感染者の増加により、医療提供体制がひっ迫し、救急医療にも大きな影響を与え、**救える命が救えない状況になりつつあります。**

県民の皆様には、医療ひっ迫を軽減するため、**適切な受診への御協力を強くお願いいたします。**

- 重症化リスクが低い方は、
抗原定性検査キットによるセルフチェックを

※陽性の場合、陽性者診断センターを利用（13～64歳で重症化リスク因子のない、症状の軽い方）

- 医療機関の受診は、
可能な限り平日の日中に

※あらかじめ電話のうえ受診してください



陽性者診断センター



発熱外来

- 救急車の利用や救急外来の受診は、
真に必要な場合のみ



小児の主な症状と緊急性



「救急車利用マニュアル」
総務省消防庁